

クトゥファンに関する確認書

ICF や 2 ちゃんねるにおいて「クトゥファン」を名乗っている人物はクリスチャントゥデイの関係者ではありません。

2007 年 7 月 26 日 株式会社クリスチャントゥデイ



山谷牧師の和解案での主張

1. 甲は乙に関して以下の主張を行っている。
- (1) 乙は「アポストロス・キャンパス・ミニストリー」・「アポストロス・ミッション」・「イエス青年会」・「ジュビリー・ミッション」・「オリヴェット神学校」・「クロスマップ」・「プレスキャスト」・「日本キリスト教長老教会」等々と信条的・神学的・人的・資金的な面において有機的な一体関係にあると思われること
 - (2) 乙の創立者であるダビデ張在亨牧師が1997年まで統一教会において統一神学を教授するなど統一教会内にて中心的な役割を果たしてきたこと
 - (3) ダビデ張在亨牧師が1997年以降に悔い改めて、正統的なキリスト教徒となった記録が見出せないこと
 - (4) ダビデ張在亨牧師が上記の悔い改めの実として反統一教会のメッセージ・行動の記録が確認できないこと
 - (5) 乙の関連団体の一つである東京ソフィア教会における講義録から乙のカルト性・異端性が指摘できること
 - (6) 上記(5)の「東京ソフィア教会における講義録」は所有者の両親からコピーの提供を受け、その許諾を得て入手した経緯までを公開したものであること
2. 乙は甲に対して以下の主張を行っている。
- (1) 「東京ソフィア教会における講義録」及びその入手経緯の公開は所有者の許諾を得なかったものであり違法性があること
 - (2) 上記(1)に関して乙は甲に謝罪を求めること
 - (3) 乙は甲に対して告訴をする準備があること
 - (4) 乙は正統的なキリスト教信仰に基づく団体であり、乙が異端・カルトではないかとの甲の疑問は全く不適切であること

クリスチャントウデイの見解

- (1) 甲の提唱する乙の来臨のキリスト信仰疑惑は、乙が「張ダビデ牧師は再臨のキリストではありません」との信仰告白を、乙が運営するウェブサイト上に掲載したことにより払拭されたこと
- (2) 乙は、「アポストロス・キャンパス・ミニストリー」・「アポストロス・ミッション」・「イエス青年会」・「ジュビリー・ミッション」・「オリヴェット神学校」・「ブリーズキャスト」・「日本キリスト教長老教会」等々と有機的に一体ではなく、信仰、経営、人材、資本の面において独立した組織であること
- (3) ダビデ張在亨牧師の職歴および信仰歴の説明責任は、張氏が所属する大韓イエス教長老会合同福音総会に帰属するものであり、すなわち、乙にないこと
- (4) 韓国の学校法人である鮮文大学の設立経緯をはじめ韓国内の事実関係についての最も信頼性の高い説明は、韓国文部省および韓国キリスト教総連合会に求めるべきであり、乙に説明責任はないこと
- (5) 「アポストロス・キャンパス・ミニストリー」・「アポストロス・ミッション」・「イエス青年会」・「ジュビリー・ミッション」・「オリヴェット神学校」・「ブリーズキャスト」・「日本キリスト教長老教会」等々の設立経緯、信仰、聖書講義の内容、活動状況の説明責任は、それぞれの組織に帰属するものであり、すなわち、乙にないこと
- (6) 高柳泉は完全な自由意思によって自身の経歴を語る権利があり、説明の及ばなかった部分について第三者が「隠ぺい工作」と断定することは人権の侵害であること
- (7) 甲の主張する「乙が不審車両、サーバーアタックなどを行い、甲を恐喝した」という疑惑は、事実無根であること
- (8) 乙は設立時から統一協会とは一切の関係がなく、現在も統一協会と関連がないこと